

事業計画書

事業名	深海魚の革を使って、地域の特産を作る！！
実施場所	沼津市戸田
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 令和2年 4月 1日 ~ 令和3年 3月 31日

◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

現在破棄されている深海魚の皮を、専門家の手によって鞣し加工してもらい、「DEEPSEAFISH LEATHER」とし、地域ブランドとして発信し、新しい消費を作ることで地域活性化を図っていきます。魚の皮や、希少生物から取れる皮の総称を「エキゾチックレザー」と言われ、独自の模様を持ちとても人気があります。特に、魚革は、水気に強く、経年変化を楽しめる素材であり、価値の高い物になります。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

沼津市の戸田地区は、過疎化が進んでおり、人口も減少の一途をたどっています。ですが、深海魚ブームもあり、深海魚を食べに来る観光客も増えてきました。そのような、観光客に向けて、深海魚の革を用いた製品を作成し、地域の特産品にしたいと考えました。

その理由に、深海魚は人気になっていますが、深海魚漁の漁師のお給料は少なく、魚も戸田での買い取りの量が少ないため、殆どの深海魚が戸田以外に卸されています。戸田の魚が、「戸田で販売されるようになるよう！」、「深海魚の価値が上がり、漁師さんの課題解決になるよう！」にしていきたいです。

もっと戸田の町が、「深海魚」の町として有名になり、観光交流人口を増やしていきたいです。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
2019.12.5	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。
2019.12.10	レザーフェアにて、たつの商工会・浦上製革所と商談
2019.12.20	浦上製作所より、見積書受領
2020.1.21	お食事処かにや、丸吉食堂、滋愛丸、水八丸面談、事業説明、協力依頼
2020.4	佐政水産社長面談、事業説明、協力依頼
2020.5	深海魚の革の調達
2020.6	深海魚の革のなめしを依頼（浦上製革所）
	浦上製革所と打合せ（どの革が適しているか、色の打合せ、取材など）
2020.6	革の調整
2020.7～	「HEDA DEEPSEAFISH LEATHER」の完成
	サンプル作成（東京）studio y creation
	サンプル作成の際の打合せ
2020.8～	「HEDA DEEPSEAFISH LEATHER」の耐久性・経年変化の調査

2020.10~	マーケティング（学校・イベントなど） ワークショップの開催（学校・イベントなど）
2020.12	深海魚まつりにて展示、アンケート実施
2021.2	東京レザーフェアにて、「HEDA DEEPSEAFISH LEATHER」展示 深海魚フェスティバルにて展示、アンケート実施

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

- ・深海魚が必要となるため、戸田に卸す深海魚の量の増加
- ・漁師の增收（深海魚漁の漁師になりたい人の増加）
- ・深海魚の町として、観光交流人口の増加
- ・観光交流人口の増加による、地域の活性化
- ・兵庫県や東京の企業と連携することによる、ネットワークの拡大

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な 数値等を用いて成果指標を設定して下さい。 深海魚の聖地戸田 FACEBOOK フォロワー数 1,500 人 深海魚まつりアンケート (興味がある 7割以上)	指標の 検証方法	※左記指標の検証方法を記載して下さい。
			深海魚の聖地戸田 FACEBOOK (現在のフォロワー数 1,391 人) 深海魚まつりでの、深海魚レザー商 品開発アンケート

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益性	※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。 今まで「深海魚」は、価値の低いものでした。捨てられている資源（深海魚の革）を活用し、戸田の深海魚の革をエキゾチックレザーとして、生まれ変わらせ、ブランド化を計ります。そして、深海魚の価値をあげて、地域の活性化の一翼を担っていきたいです。
地域性	※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。 深海魚を買い取ることにより、漁師の収入に繋げていきます。 長年深海魚と深い繋がりがあったにも関わらず、観光として深海魚というコンテンツを活かしてこれませんでした。深海魚の革が出来るまでの展示を、ヘダトロール（戸田の情報発信スペース）という施設で行います。 深海魚まつりや、私が主催する深海魚フェスティバルでも、「HEDA DEEPSEAFISH LEATHER」のPRを行い、地域の深海魚に対する意識を高め、観光交流人口を増加させるという沼津市（戸田）の課題解決に寄与します。
先導性	※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。 革と言えば、牛や豚、羊などが一般的です。その為、魚の革を鞣すというこの出来る会社は限られており、多くの会社に依頼をしましたが、断られました。しかし、その一方で、エキゾチックレザーの需要は高まっており、希少性のある「HEDA DEEPSEAFISH LEATHER」を確立し、地域と連携し普及活動を進めることにより、他地域にはない先導性のある戸田オリジナルの特産品が生まれます。

発展性 継続性	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込み、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などにどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>ブランド化を図り、戸田の深海魚の価値を高めていくことにより、漁師の収益増加を目指します。そして、戸田の深海魚が広まることにより、観光客の増加し、飲食店や旅館を訪れる人が増え、地域の活性化に繋げていきます。</p> <p>東京で行うレザーフェアに展示することにより、多くの方に「HEDA DEEPSEAFISH LEATHER」を知ってもらい、沼津（戸田）という地域の魅力も一緒にPRしていきます。</p>
実現性 妥当性	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>魚の皮を鞣すことは難しいですが、今回の事業において協力してくれる浦上製革所ではすでに、鰯の皮での鞣しに成功しており、販売もおこなっています。また魚の調達も、滋愛丸・水八丸（底引網船）、お食事処かにや・丸吉食堂などに依頼しています。それでも足りない物は、佐政水産で処分している皮を使用し、安価で大量の皮を用意する予定あります。（一度に 6-10Kg の皮が必要となるため）</p> <p>地域の方の意見や、イベントでの、マーケティングの結果を基に、価値・価格などを決定していきます。</p>
活動に対する熱意	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>地域の人は、深海魚に关心がありません。そうした意識改革を、「他にはないものをつくって関心を持ってもらいたい！」というところから始まりました。「出来ないことはない。」と思い続けて、協力してくれる方に出会いました。</p> <p>是非これを形にして、深海魚は価値のないものではなく、沼津（戸田）の宝なのだと思ってもらいたいです。</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

1. 本年は、「DEEPSEAFISH LEATHER」をエキゾチックレザーとして確立していくために、慎重に浦上製革所と打合せを重ね、出来た革のマーケティングを行っていきます。
2. 前年度の調査を元に、製品を作成し、販路を広げていきます。
3. 深海魚を深めていくために学校への出前講座等、ワークショップ等を開催し、日本の魚離れに貢献すべく、深海魚の普及活動もおこなっていきます。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。